

# 二つ橋スカイツリーレター No.25

二つ橋高等特別支援学校 連携支援担当

H 2 4 . 8 . 3 1



1ヶ月余りの夏休みは、どのように過ごされましたか？

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように、まだまだ残暑が続くようです。

今回は、夏休み中に社会福祉法人さんが運営する施設を訪問させていただく機会がありましたのでご報告いたします。

## 1 地域活動ホーム 相談室訪問（8月1日（水）午前）

「社会福祉法人瀬谷はーと せや活動ホーム太陽・相談室」さんを訪問させていただきました。瀬谷駅から海軍道路を歩き、瀬谷中央公園の交差点の近くにあり、看板が出ていてわかりやすかったです。

お忙しい中でしたが、この日、自立生活アシスタント事業の担当者の方からのお話を聞かせていただきました。

主な内容は、①「相談する」ということについて家族の方への啓発について



②相談に応じたより良い関係機関との関わりについて

③放課後・休日等の余暇支援の課題について

④後見的支援制度の今後の展望について

⑤改訂自立支援法の大きなポイントについてなどです。

これから生徒への支援に生かしていくかと考えています

## 2 グループホーム訪問（8月2日（木）午前・午後）

以前から「卒業後、将来的にグループホーム（以下G H）の入居を考えている方」を対象に市内2ヶ所の法人運営型G Hの訪問・見学を行いました。

午前訪問させていただいたG Hは、住宅街の中にあり、一軒家タイプ。築半年の新しい建物で女性棟・男性棟がありました。

午後訪問させていただいたG Hは、団地の脇の住宅街の一角にあり、一軒家タイプ。男性と女性が入居している棟でした。

各法人さんの地域支援担当の方からいろいろなお話を伺いましたので、主なものを紹介いたします。



- ①入居するために必要な諸費用や手続き
- ②休日や入居の方の仕事がお休みの時の対応
- ③世話人さんの役割
- ④近隣の方々とのかかわりなどです。

参加されたみなさんのこれから将来の自立に向けた生活設計の一助になれば幸いと願っています。